

# 佐久市立中学校の運動・文化部活動の 地域移行に向けたアンケート調査結果

## (4) 中学1・2年生 保護者 版

対象世帯数	回答件数	回収率
1,657人	1,106件	66.7%

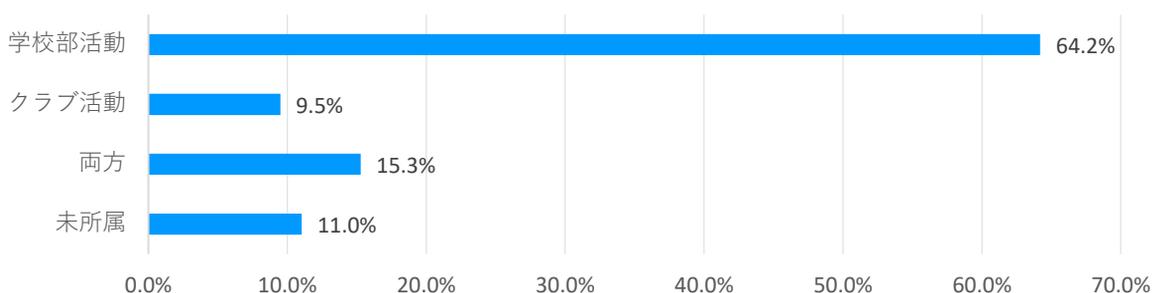
佐久市教育委員会 社会教育部 スポーツ課  
令和6年3月

## 問1 学校の部活動やクラブ活動の参加状況

- 部活動やクラブ活動の状況について質問。
- 子どもが活動している回答者の割合は約9割であった。
- 「バスケットボール」のほか、「テニス」「卓球」の個人競技の割合が高かった。

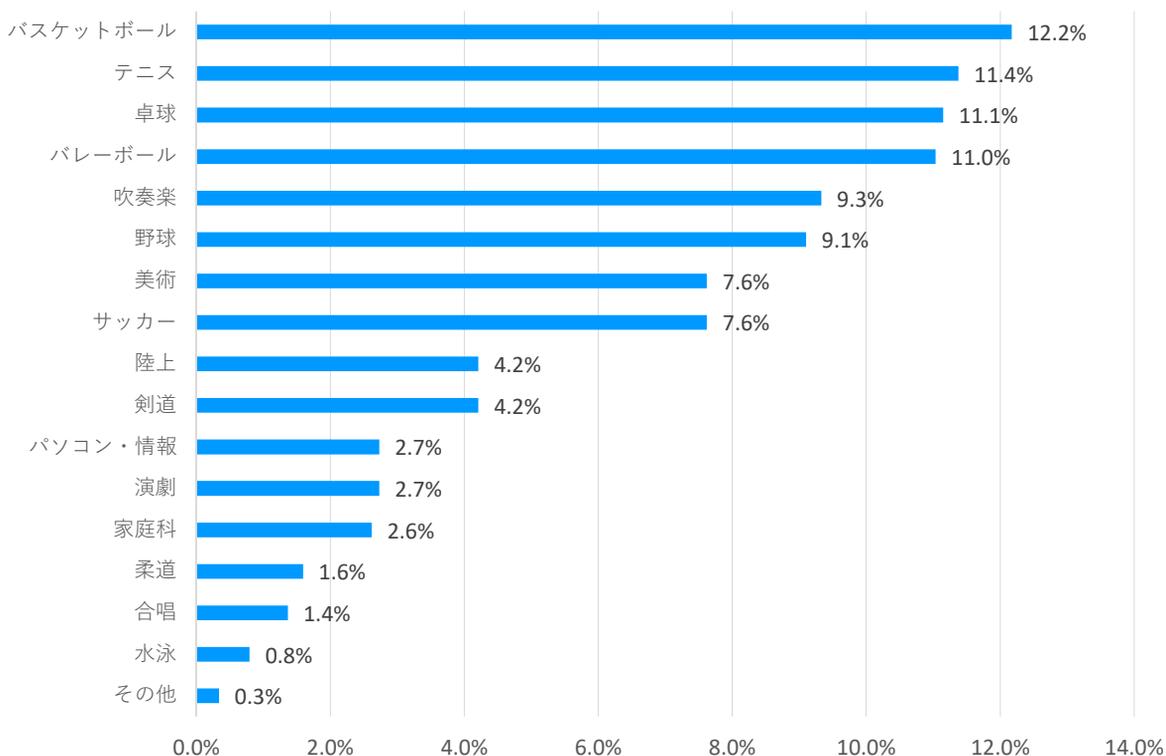
※クラブ活動の定義・・・学校部活動以外のスポーツ・文化活動（スポーツ少年団・クラブチーム・音楽系活動・各種スクール等）をまとめて称する

### ① 学校の部活動やクラブ活動への所属・活動状況



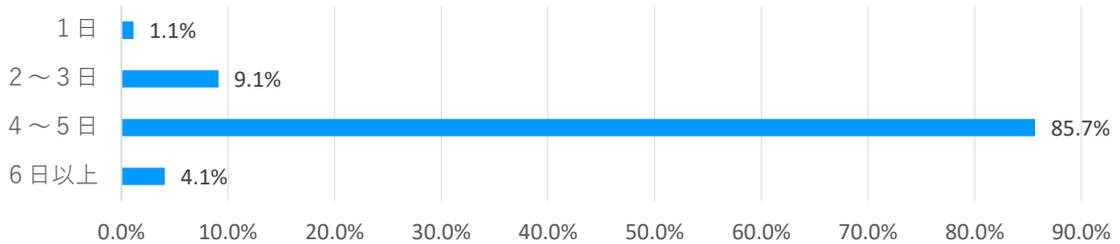
## 問2 部活動の参加状況

### ① 部活動の所属状況

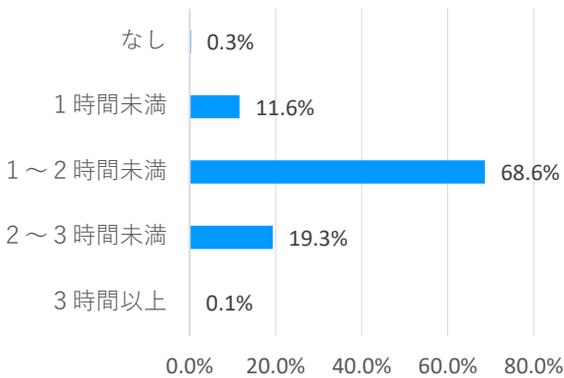


- 部活動の活動日数は4～5日が最も多く、平日に1～2時間程度、休日に2～3時間程度の活動をしている割合が高かった。
- 部活動に所属する理由については、「学校の仲間と活動してもらいたい」「移動の必要がない」が4割を超える結果となった。

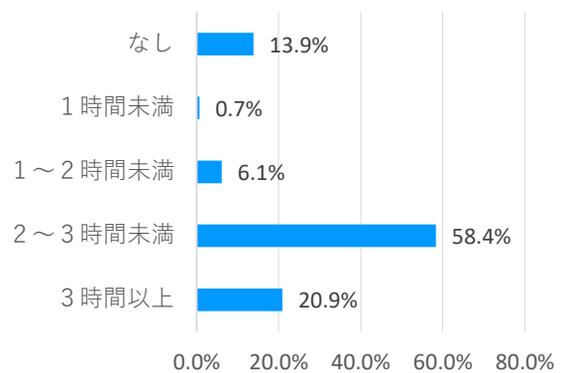
② 部活動の活動日数（1週間あたり）



③ 平日の1回あたりの活動時間

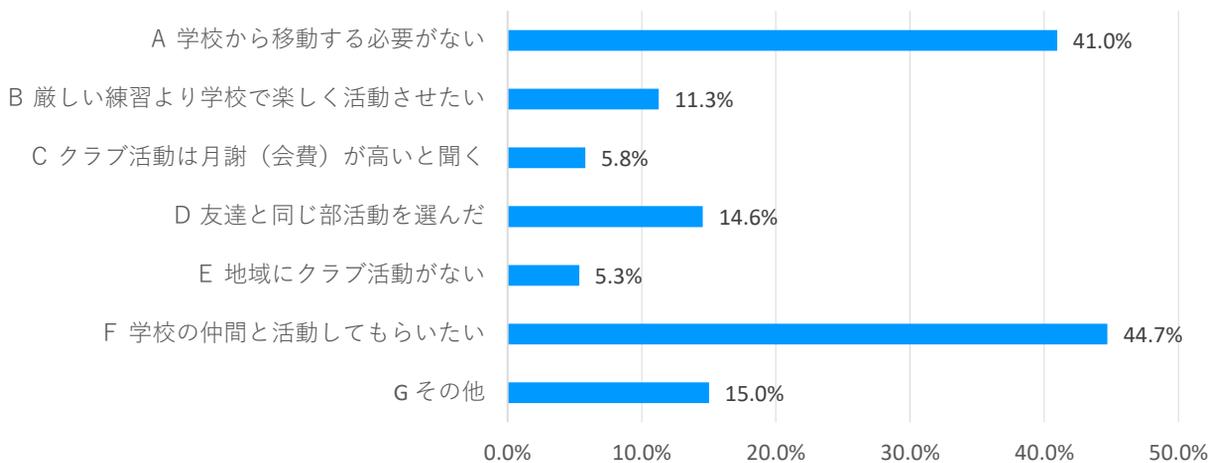


④ 休日の1回あたりの活動時間



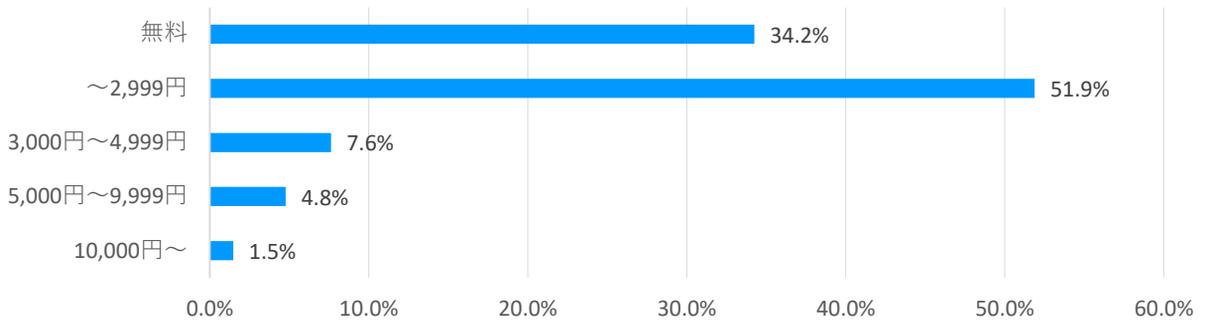
⑤ 部活動に所属している理由（複数選択）

（追加想定）クラブ活動（学校以外のスポーツ・文化活動の活動）を選ばなかった理由

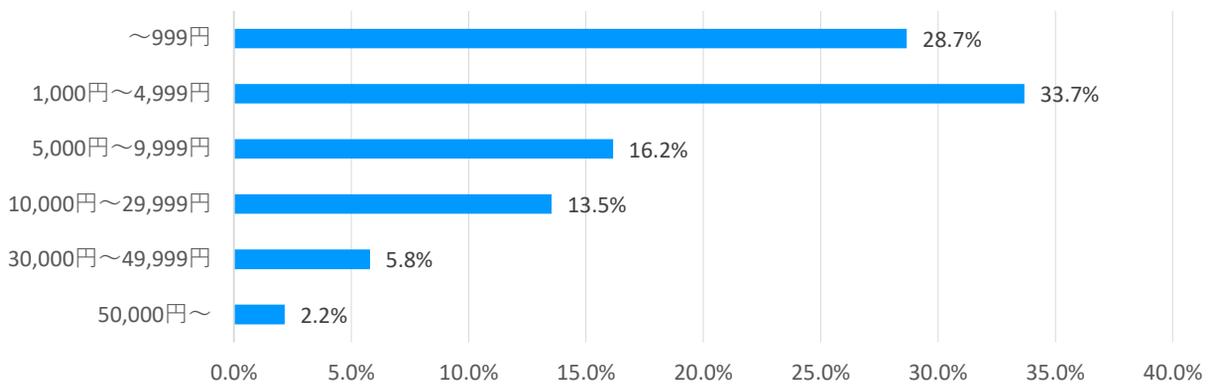


- 部費の月額、3,000円未満が最も多く、次いで無料が多くなっている。地域移行の際の受益者負担についての理解を得ることがハードルになることが考えられる。
- 年間経費は5,000円未満が6割を占めるが、50,000円以上かかっている部活動もある。

⑥ 部活動の部費・会費（月額）

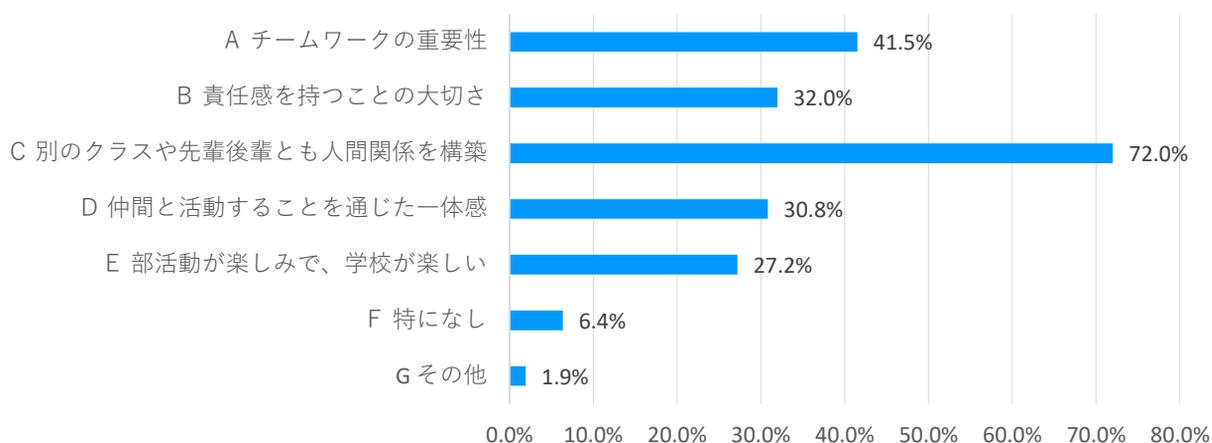


⑦ 部活動の部費・会費以外の年間経費（大会参加費・遠征費）

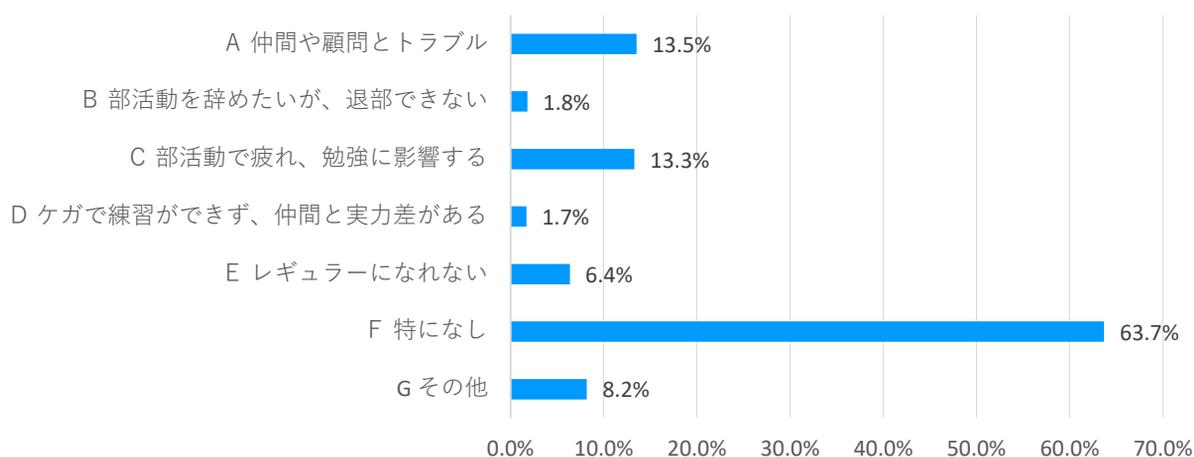


- 部活動における子どもが「成長した点、良い影響があったと思う点」として、「人間関係の構築」を挙げる回答者がもっとも多かった。
- 一方、子どもが「悩んでいる、困っている点」については「特になし」が6割を超えており、「人間関係のトラブル」「疲れが勉強に影響する」、が次いで多かった。

⑧ 部活動で子どもが「成長した点、良い影響があったと思う点」（複数選択）



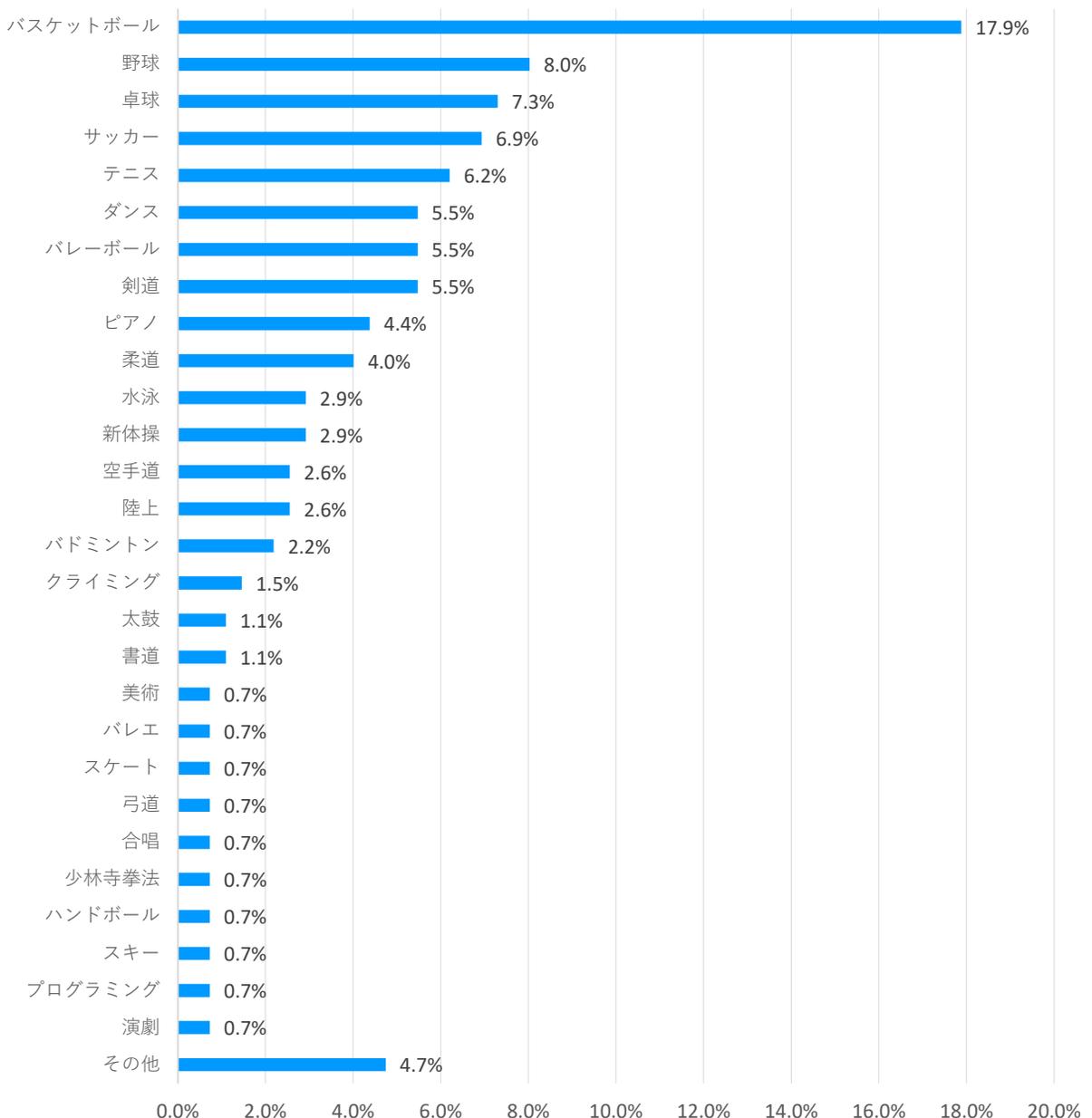
⑨ 部活動で子どもが「悩んでいる、困っている点」（複数選択）



### 問3 クラブ活動の参加状況

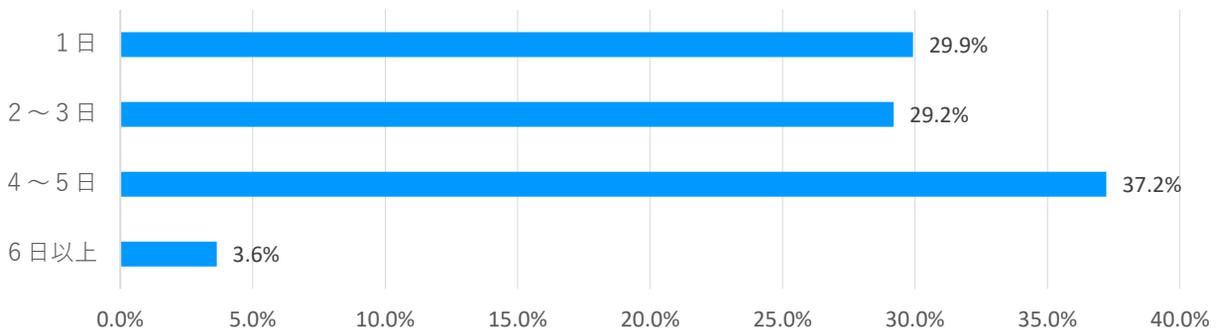
- クラブ活動への参加状況について質問。
- 「バスケットボール」が最多であり、「野球」「卓球」「サッカー」が続いた。部活動にある競技が多く、技術向上やより高いレベルを目指してクラブ活動を行っていることが考えられる。

#### ① クラブ活動の所属状況

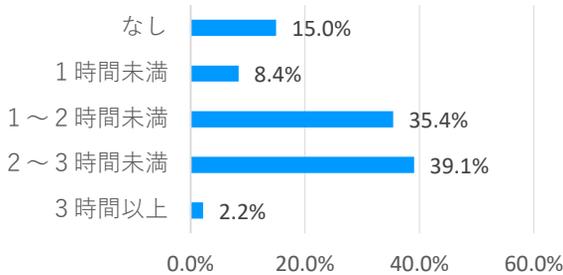


- 週に4～5日活動しているクラブが最多であった。
- 平日・休日共には2～3時間程度の活動時間が最も割合が多く、休日に集中して活動するクラブが多くなっている。
- 専門性を求めて加入している場合が多く、「中学校にやりたい部活動がない」ケースは1割程度と低かった。

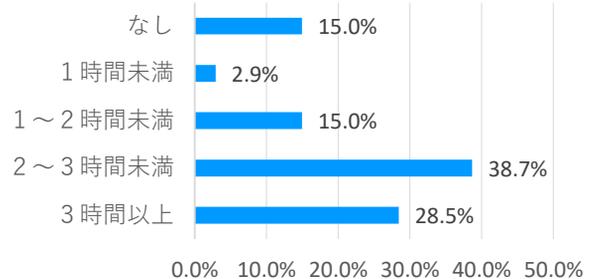
② クラブ活動の活動日数（1週間あたり）



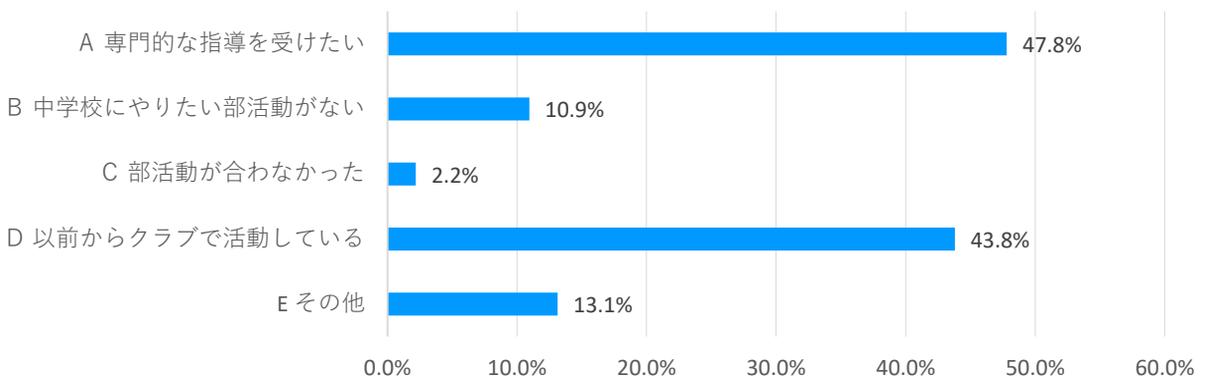
③ 平日の1回あたりの活動時間



④ 休日の1回あたりの活動時間

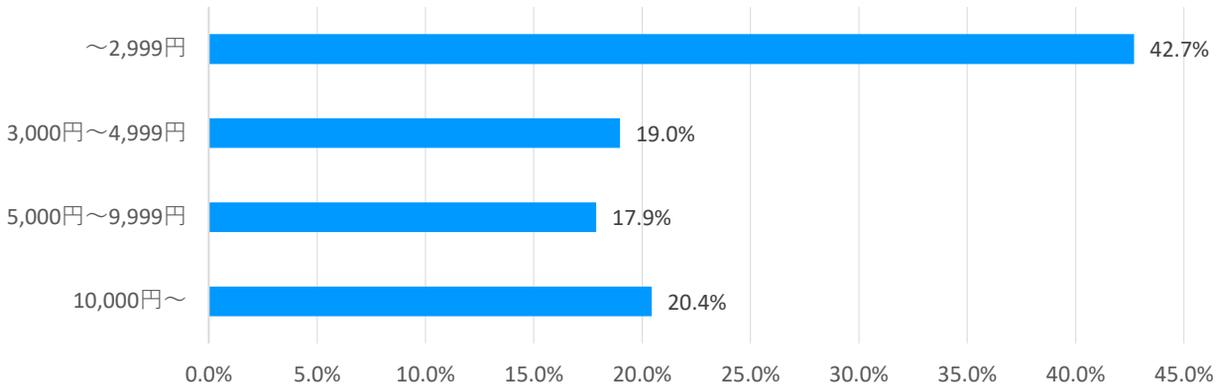


⑤ クラブ活動に所属している理由（複数選択）  
（追加想定）学校部活動を選ばなかった理由

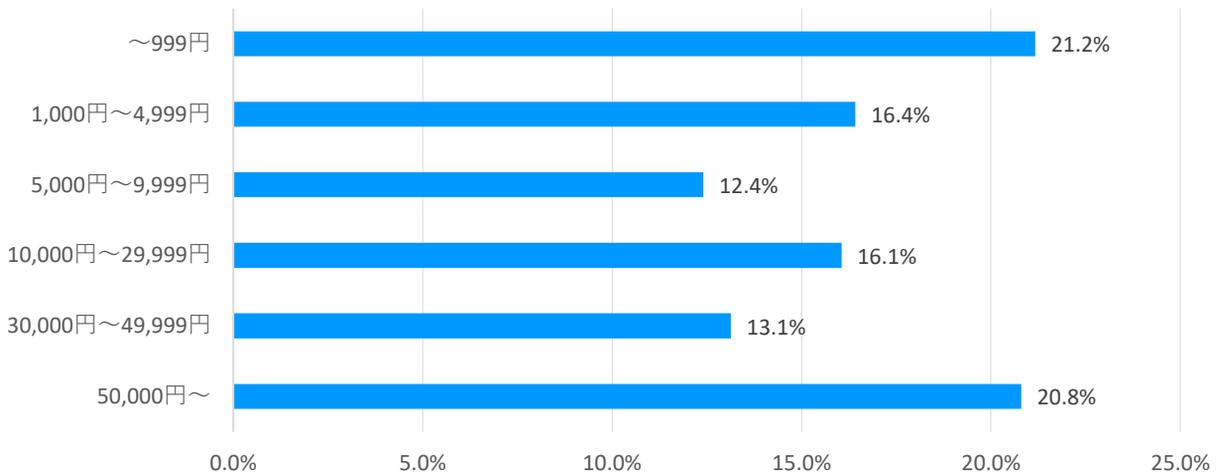


- クラブ活動の月額が3,000円未満が4割強で最も多かった。一方で6割近くが3,000円以上となっており、部活動よりも高額となっている。
- 活動により、年間経費の金額は大きく異なっている。1,000円未満と50,000円以上の割合はほとんど同割合で、金額差が大きい。

⑥ クラブ活動の部費・会費（月額）について



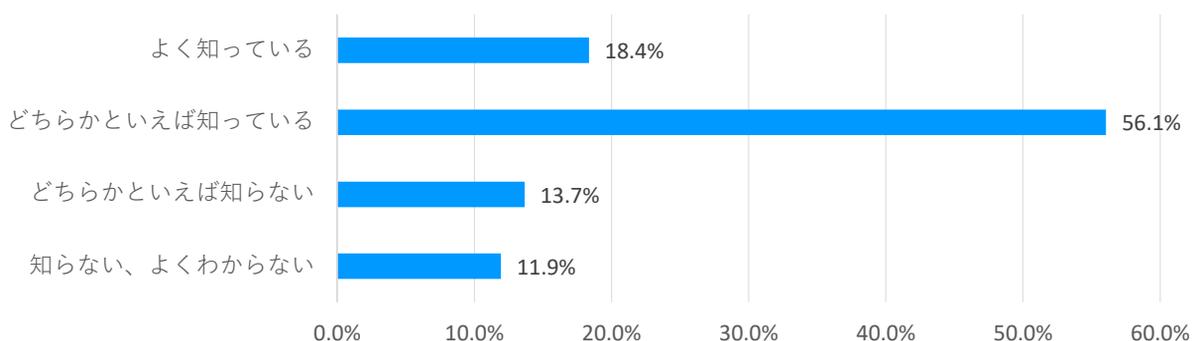
⑦ クラブ活動の部費・会費以外の年間経費（大会参加費・遠征費）について



## 問4 部活動の地域移行について

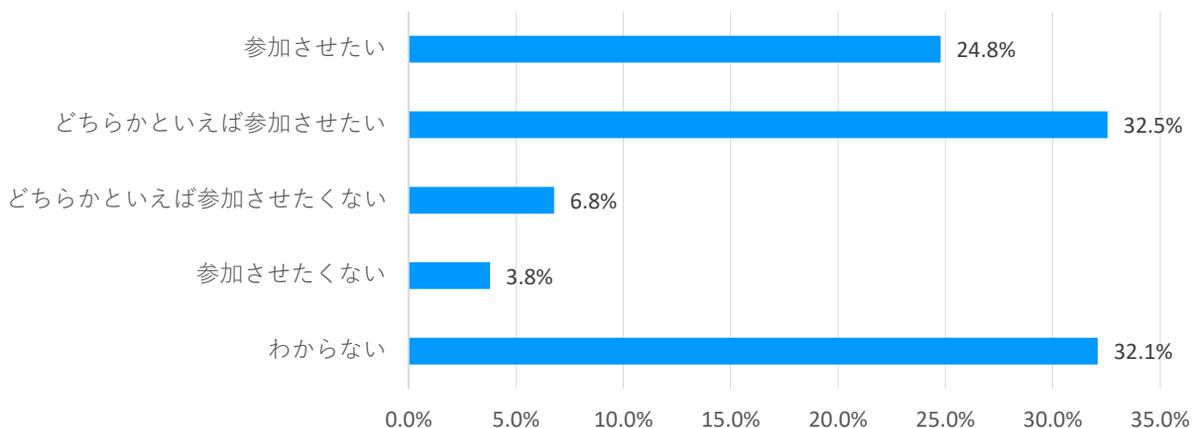
- 部活動地域移行の認知、期待について質問。
- 部活動の地域移行については、7割強が認知している状況。
- 参加に肯定的な意見が6割近いが、「わからない」との回答が3割以上で、地域移行の状況が分からない様子も推察される。

### ① 部活動の地域移行についての認知状況



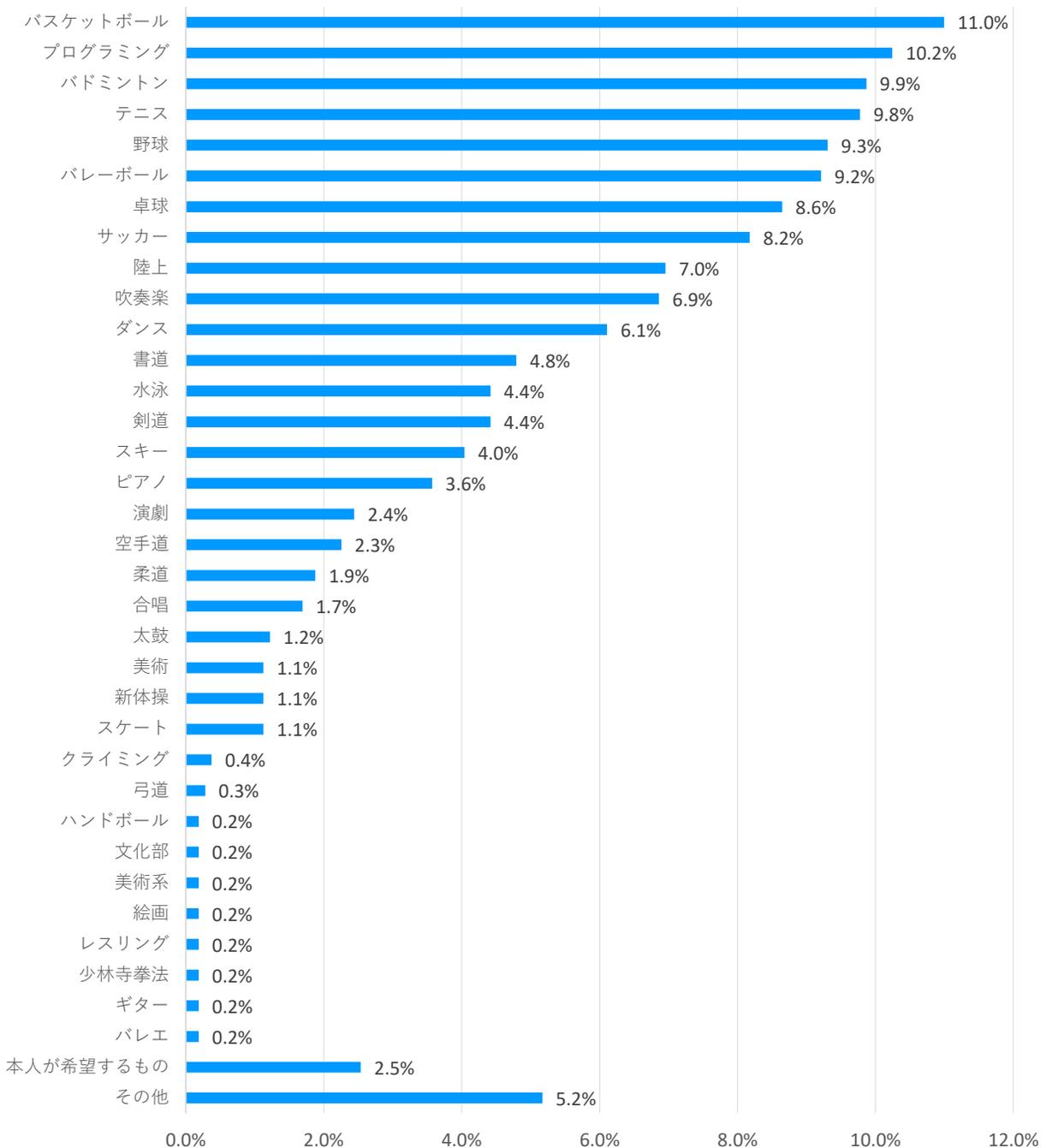
### ② 地域移行した部活動への参加希望 (追加想定)

休日は部活動を学校主体から地域主体のクラブ活動となり、活動場所や指導者が平日と異なることも想定されます。



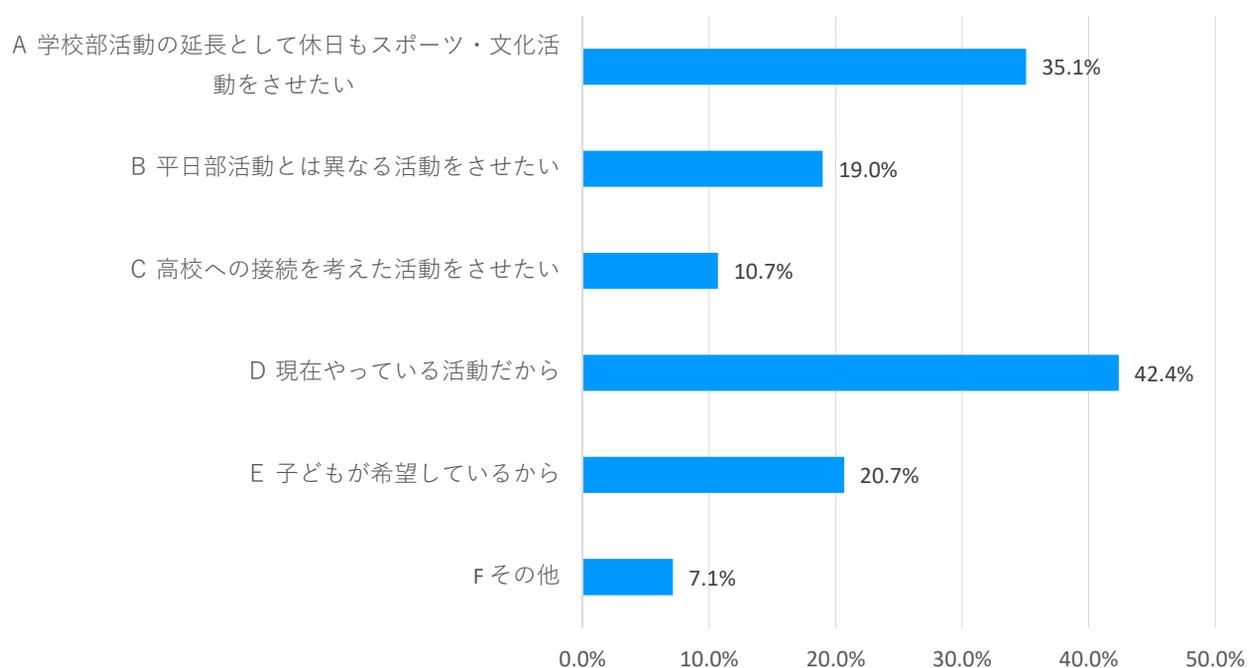
- バスケットボール・テニス等の競技のほか、「プログラミング」「バドミントン」といった部活動にない競技への希望が高いことが確認できる。
- 部活動にはない活動も多くみられ、多様な希望が見受けられる。

③ 休日に地域主体のクラブ活動へ参加させる場合に、希望する活動（複数選択）



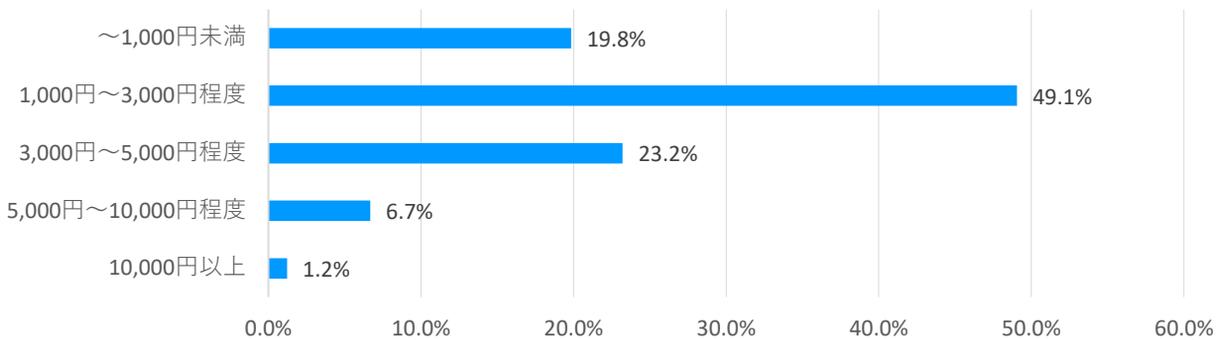
- 「現在行っている活動」を継続する回答割合が最も多かった。次いで「学校部活動の延長として活動させたい」が多い結果となった。

④ 休日に地域主体のクラブ活動へ参加させたい理由（複数選択）

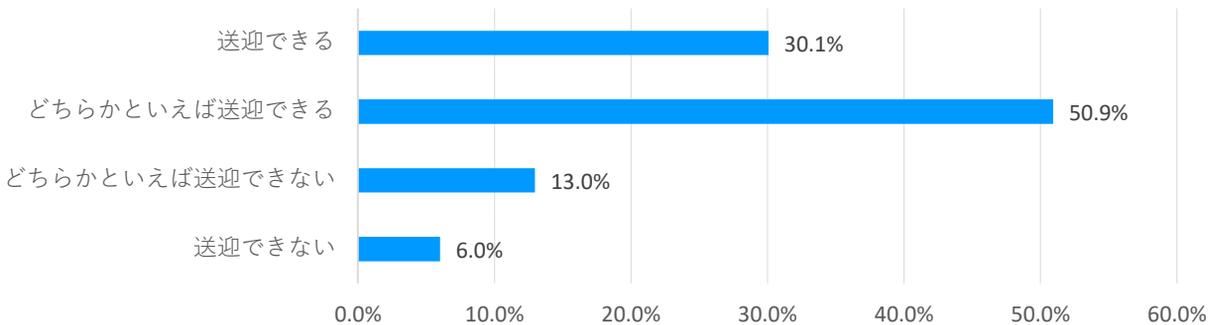


- 月謝について、1,000円～3,000円程度までが最も許容できるとの回答だった。無料で部活動をしている割合が多いことから、1,000円未満の回答も多くなっていることが予想される。
- 送迎については、約8割が送迎できるとの回答であったが、休日は仕事などにより送迎できない回答者もいるため、活動場所までの移動は課題になってくると想定される。

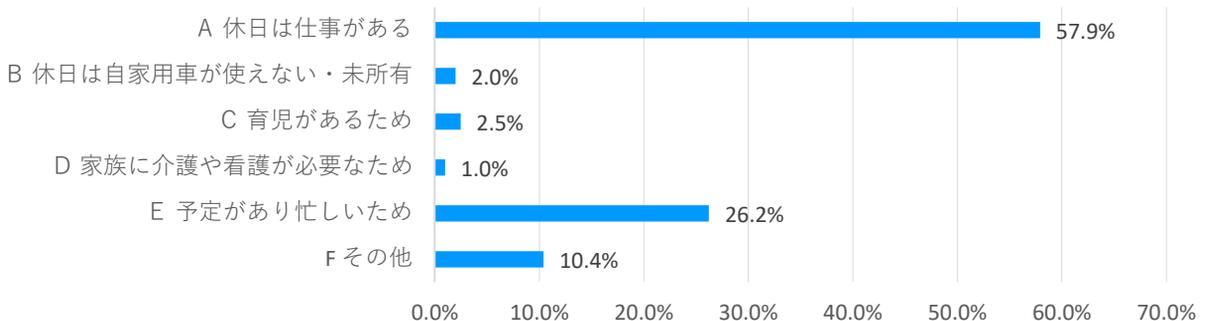
⑤ 休日の部活動が地域主体のクラブ活動となった場合に、許容できる月謝額



⑥ 休日部活動が地区（学区）外の体育館等で行われる場合、送迎可能か（追加想定）送迎の範囲は、片道概ね30分以内の想定をしています。

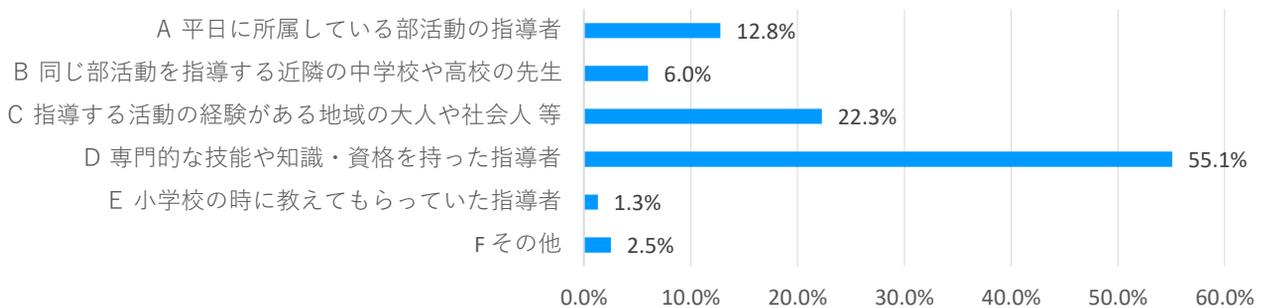


⑦ 送迎ができない場合の理由

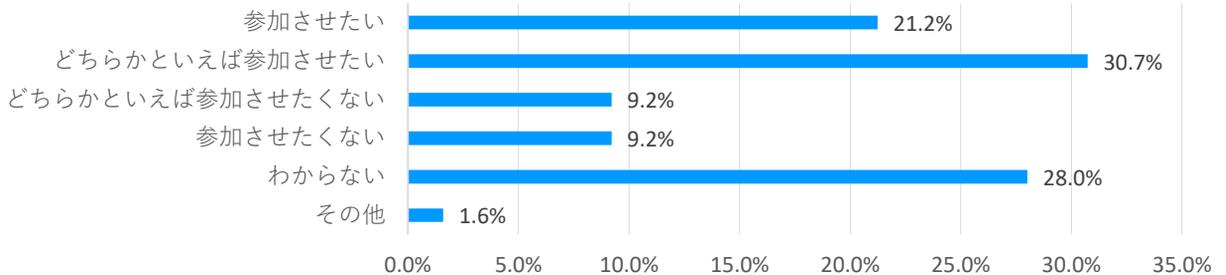


- 保専門的な指導を望む回答が約6割と、専門性を求める声が多数であった。
- 約7割の回答者が合同部活動の参加に肯定的であったが、「わからない」の割合も多く、地域移行への不安が推察される。

⑧ 休日部活動が地域主体のクラブに移行した場合に、希望する指導者

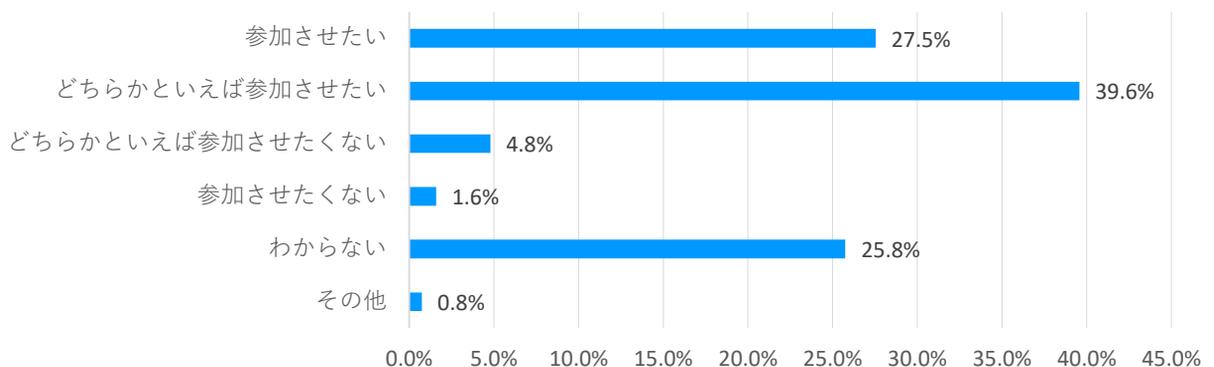


⑨ 勝敗や大会・コンクールの結果にこだわらず、気軽に楽しく体を動かす、いわゆる「ゆる部活」への参加希望



⑩ 休日部活動について、やりたい種目が合同部活動により継続できる場合の参加希望

(追加想定) 自分が通う中学校以外が会場になる場合も想定される



## ⑪ 部活動の地域移行に関わる自由記述（まとめ）その1

自由記述に多く寄せられた項目から順に掲載する

一つの回答に複数の項目が記載された場合もあるため、その際は、いずれか一方の内容を採用とした。

### 【保護者負担について】

- ・ 地域的に交通手段がなく学校以外で部活を続けていくには親の負担が大きすぎる。
- ・ 夫婦共に休日は仕事。今も送迎は大変。自分で行けない範囲が広がると大変。保護者が土、日休日でない家庭も多いので考慮を。送迎ができなくて我慢させている活動もある。
- ・ 通学はスクールバスを利用中。地域移行後、保護者の送迎が必要になるのであれば、保護者の負担は大きい。平日の部活時間も現在の社会体育のように遅くまでの練習時間が出るのは心配。
- ・ 環境や家庭の都合で送迎ができない家や、高額のコストがかかる場合、挑戦したくてもできない子が出るのではないのかと言う懸念がある。
- ・ 共働きで週末も仕事で部活動の送迎に苦勞。自校練習時にのみ自転車使用が認められているが、近隣中学への練習・試合に向かう際にも自転車や電車移動を許可して欲しい。または費用を徴収して中学からバスを出してほしい。
- ・ 学校管轄外の場所だと今より保護者の負担増。そこまでしてやらせるべきか悩ましいです。学校だと安心出来ることが多い。
- ・ 地域移行になったら、学校の部活はどうなるのか？月謝を払ってまでやる事か？部活動は趣味に近いもの、月謝を払ってまでやらないと思う。
- ・ できる限り子ども自身が通えるような活動を希望したい。月謝などが今より増えることは正直負担。

### 【指導者確保について】

- ・ 部活動は技術指導だけではない。勝利至上主義になり過ぎないで欲しい。経験者がよい指導者と限らない。指導者育成がとても大切だ。
- ・ 指導者は、安心して子ども任せられるようきちんと専門知識を持ち指導者として相応しい方をお願いしたい。
- ・ 大会は休日にある。平日・休日の指導者が異なると子どもたちは混乱しないか。
- ・ 心的、身体的な体罰やハラスメントが起こらない様な、仕組みをしっかりと作って欲しい。
- ・ 競技経験があるだけでなく、専門的に学んだ人をお願いできるなら、移行する意味がある。学校から管轄が外れると、コーチのやりたいがままになる。
- ・ 一般の人が指導者だと資質に不安。性的な関心を子どもに持つ人、または指導するうちに芽生える人もいる。指導者は、1人ではなく複数人にし、しかも男女混合にするなどの工夫がかかせない。
- ・ 地域移行には反対。少ない手当で指導できるはずがない。施設に恵まれない佐久市でどの様に強くするのか？指導者は定年した人か、高校の先生しか居ない。教育委員会がもっと教員に対して休日手当をもっと出せば良い。1日の部活指導で2000円では酷い。
- ・ 部活動で足りない部分を地域のクラブ活動で補いたい。顧問が運営しているクラブチームに勧誘されているが、指導方針に難点があり他のチームに入りたい。顧問が他のチームに所属するとあからさまに圧力をかけるため悩んでいる。

## ⑪ 部活動の地域移行に関わる自由記述（まとめ）その2

自由記述に多く寄せられた項目から順に掲載する

一つの回答に複数の項目が記載された場合もあるため、その際は、いずれか一方の内容を採用とした。

### 【情報提供について】

- 地域移行で今後お世話になるクラブ等への説明がなさ過ぎる。少子化に伴う地域校は仕方がないが先生の働き方改革に伴うことなら納得いかない。
- 地域移行に関する情報や市としての方針など保護者が知る事ができる情報が少なすぎる。早めに行政、学校側で方針を出してほしい。
- 具体的にどのようなことが検討されている状況であるか、周知してほしいです。
- 各家庭にしつこいほどの説明をしてもらいたい。アンケートだけでは分からないことだらけ。子ども・保護者が納得してないで後々トラブルになるでは指導されていく側も迷惑。佐久市の中学校の全部活を実際に見て子どもと保護者の意見を聞いて欲しい。
- やってみたいと分からないことが多い。関係者が気兼ねなく意見交換できる場が必要。

### 【部活動は現状維持/休日の部活動不要】

- 保護者の送迎ができない家庭はやりたくてもできない生徒の方が多くなる。学校でやってくれたらありがたい。
- 学校での部活は必要だと思うので無くさないで欲しい。
- 部活動によっては、大会等に向けて休日に集中的に練習したい。団体で行うものは学校毎に行うべきだと思う。各学校に外部から指導者を入れるのではダメか？
- 環境を変化させたくなく、反対だ。
- 休日は基本的に休みにすれば良い。休日に集中して勉強する事も必要と考える。

### 【活動の方向付けについて】

- 勝ちたい子と楽しみたい子と分けてもらいたい。
- 同じスポーツでもやる気度合いに分けた複数のクラブがあればよい。
- 上を目指す子（家庭）は部活以外の活動をすれば良い。学校部活と地域活動の選択肢がある環境を維持出来るのが一番だ。選択肢が増え分散し、活動者数の問題もある。そういった多方面の問題が解決出来ない以上は無理に地域移行を行う必要はない。

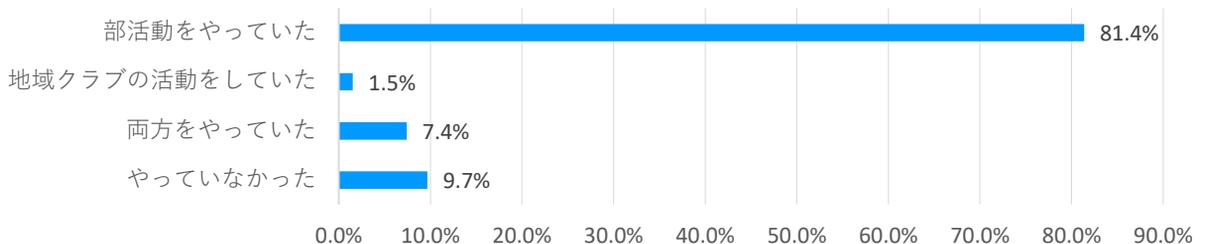
### 【その他】

- 新たな選択肢があってもいい。納得できない学校の指導者よりもいろんなところを教えられる人もいるか？と思う。
- 子ども達にとって一番良い方法をお願いしたい。
- 大人の都合でこの移行期にかぶってしまった子どもちが一番可哀想。同じ中学に進む子が同じチームに流動的に入れるシステムになれば良いですが、個人に委ねるのは仲間がバラバラになってしまい可哀想。
- 部活動の時間が15分しか無いなど、頑張りたい子ども達の能力を伸ばす事を放棄しているように見える。地域移行後は大会等などはどうなるのか？

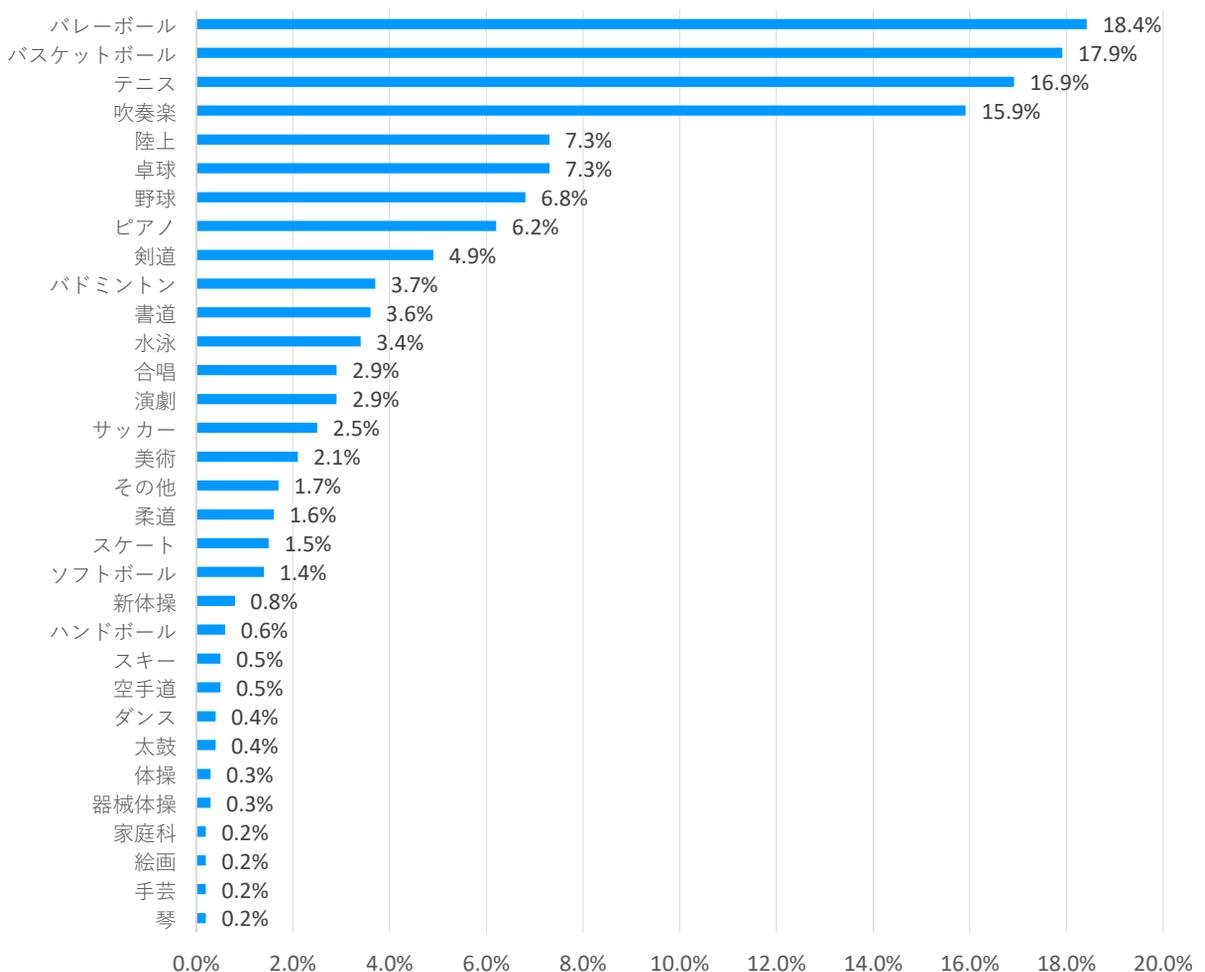
## 問5 保護者の経験・指導について

- 保護者の部活動経験やスポーツ少年団等の指導経験について質問。
- 地域指導者をいかに確保していくか、検証する。
- 約9割の回答者が、中学校時代に活動を行い、多様な活動をしていた。

### ① 中学生時代に部活動やクラブ活動でスポーツや文化活動の経験の有無

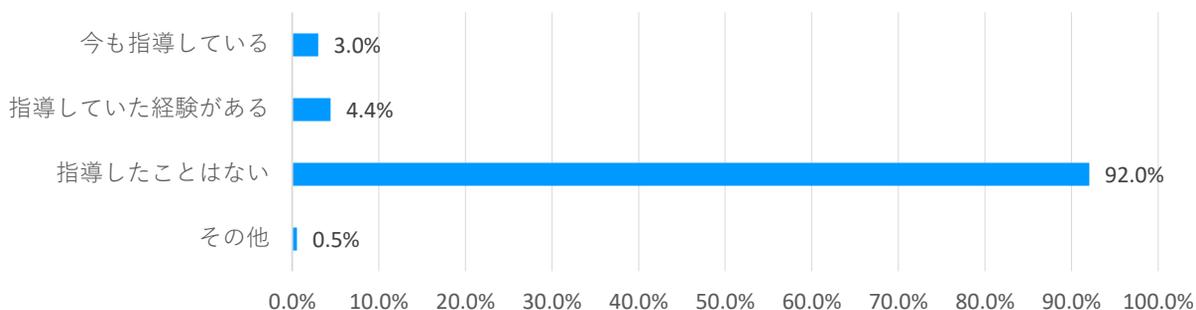


### ② 経験した活動の種類（複数選択）

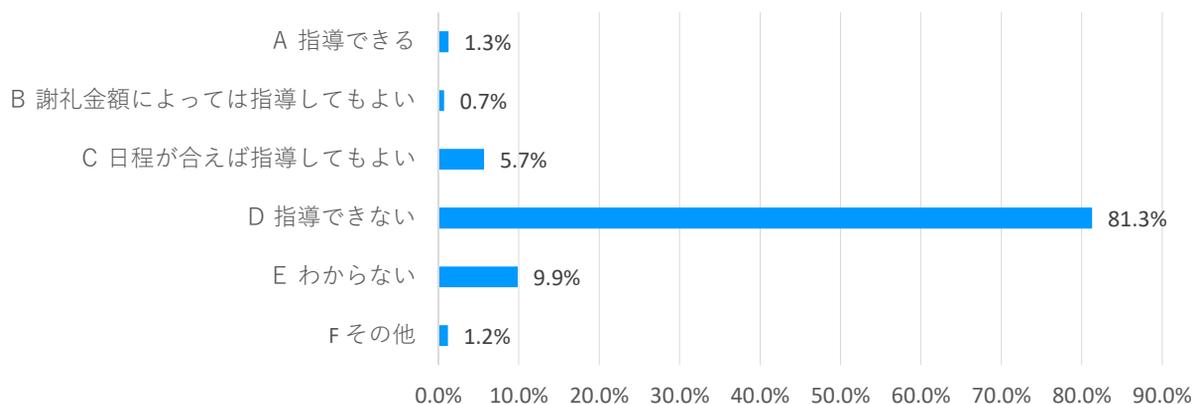


- 指導経験のある回答者は7.4%であった。
- 7.7%の回答者が、地域移行後に条件によって指導者となり得ることが分かった。

③ スポーツ少年団や文化活動等での指導経験について



④ 部活動が地域に移行した際、指導者になれるか



- 指導可能な活動について、野球との回答が最も多かった。
- 多くの部活動の競技・活動について、指導可能な人材がいることが確認された。

⑤ 指導可能な活動（複数選択）

